

New Sophia Hospital

ニューソフィアホスピタル

福岡歯科大学医科歯科総合病院

〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号 TEL092(801)0411

No.7
2011.4



病院の理念

私たちは、安全で質の高い、思いやりのある医療を提供するとともに、豊かな人間性を備えた有能な医療人の育成に努めます

病院の基本方針

- 1.患者様を尊重した医療
・温かく思いやりのある医療を提供し、医療倫理の向上をめざします。
- 2.高度医療の提供
・医学、歯学の専門診療科が協力し、総合的で高度な医療を提供します。
- 3.地域医療への貢献
・地域の基幹医療施設として、病診連携の充実を図ります。
- 4.痛みのわかる医療人の育成
・人間性豊かで有能な医療人の育成に努めます。

新病院長挨拶

福岡歯科大学医科歯科総合病院 病院長 小島 寛



福岡歯科大学医科歯科総合病院は、地域の人たちから親しまれる病院を目指しています。大学病院は一般患者が簡単に受診できないという話をときどき耳にしますが、紹介状がなくても

どうぞお気軽に受診してください。医科・歯科の専門領域のスペシャリストである教授が初診時の診察を担当する体制をとって、皆様に対応します。診療スタッフは専門医・認定医の資格をもつ先生方が多く、安心して質の高い医療を受けることができます。また、若手の先生や研修医も患者中心の医療を支えるチームの一員であることを自覚し、しっかりとその役割を果たしています。もちろん、最新の知見にもとづく高度な医療を実施するために必要な種々の医療機器が備えられているのも、大学病院だからこその強みです。

口腔の疾患やその治療は全身の状態と相互に密接に関連しています。そこで、福岡歯科大学は口腔医学・口腔科の考え方を提唱し、新たな医療の展開を発信してきました。循環器疾患、糖尿病、ドライアイその他さまざまな基礎疾患をもつ方々の歯科受診

は今後ますます増えてきますが、本院は心身医学や審美の領域も含めて歯科から医科へ、医科から歯科への連携が円滑に行える最適の環境にあります。

本院は、安全で質の高い思いやりのある医療を提供するとともに、豊かな人間性を備えた有能な医療人を育成することを理念として掲げています。この理念のもと、私たちは高い医療倫理観をもち、患者権利を尊重し、医療安全管理体制を常に検証し、高品質の医療を提供することを自らに課してきました。その努力の積み重ねによって日本医療機能評価機構の厳しい審査にも合格しましたが、これは医師、歯科医師のみならず、看護師、歯科衛生士、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、事務職員が質の高い業務を行っているからこそ達成できたことです。これからも、院内研修ならびに外部講習会や学会参加等を通じて研鑽を積み、大学病院として質の高い医療を提供することによって地域に貢献していきます。

ご意見箱に寄せられる温かい感謝の言葉に励まされながら、また苦言にも真摯に対応し、職員一丸となって地域の皆様のニーズにお応えしていきたいと思えます。

私たちは、安全な医療を提供

医療安全のリテラシーとは

医療安全管理者 池邊 哲郎



医療安全委員会 研修会風景

ことは、危険度が高いということではなく、むしろ医療安全に対する意識が高いことを意味します。「ヒヤリハット数が去年より減った!」、というのは、喜ばしいことではなく逆に危険なことなのかもしれません。優れたヒヤリハット報告には賞をあげたいくらいです。その報告が本院の安全性向上に大いに貢献しているからです。

このように本院では医療安全を心がけて、患者様の信頼を得るように頑張っています。その要点が、声かけであり、報告ですが、これこそが医療安全のリテラシー（読み書き能力）だと思います。

市民の健康を守る医療従事者が逆に市民の健康を害することはあってはならないことです。それを未然に防ぎ、患者様に安心して治療を受けていただくことが私の使命ということになります。そのためのキーワードは、「チーム医療」でしょう。医師・歯科医師だけでなく、薬剤師、看護師、歯科衛生士、臨床検査技師、放射線技師、栄養士、さらには事務職員まで含めたチームということです。

チームワークのポイントは、「お互いに声をかけ合う」ことだと思います。患者様が病院に来て帰っていくまでの1つ1つの状況に声を掛け合って確認する、何か気になることがあればそのままにせず報告する、ということです。この単純な声かけが、患者様を救うことになるのです。

もう一つのポイントは「ヒヤリハット」の報告です。実は、ヒヤリハット報告も声かけの1つだと思います。ヒヤリハットを積極的に提供する

院内感染対策チーム (Infection control team; ICT)

院内感染対策チーム リーダー 徳本 正憲



ICTポスター飛沫汚染

院内感染とは、患者さんが病院で検査や治療を受ける際にもとの病気とは別にかかった感染症のことで、避けられなければなりません。健康な人では微生物が身体の中に入っても問題とならないことが多いのですが、抵抗力が弱い患者さんでは問題となることがあります。感染に対する防御機能が低下している重症患者さんでは、特に留意する必要があります。近年、医療の高度化や患者さんの高齢化、使用薬剤の多様化などによって院内感染の危険性が高くなってきています。患者さんが安心して検査や治療を受けられるように、院内感染を起こさないような対策を講ずることが非常に重要です。

当院では、院内感染対策委員会の下に、実践的な活動をする院内感染対策チームを組織して、院内感染防止対策に取り組んでいます。感染対策チームのメンバーは、医師・歯科医師・看護師・歯科衛生士・薬剤師・検査技師・事務職員など様々な職種によって構成され、お互いの専門分野をもって感染対策に関する様々な提案、実行、評価を行っています。

具体的には、①感染対策に関する指導や助言、②院内感染対策マニュアルの作成、③手洗いを中心とした感染予防の啓蒙活動、④感染対策に関する研修会や講演会、などが挙げられます。



医療廃棄物チェック



手洗い研修

共する為に活動しています！

医療品の安全使用の為の取り組み

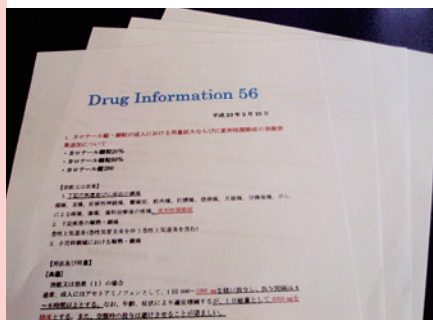
医療品安全使用管理者 中島 與志行



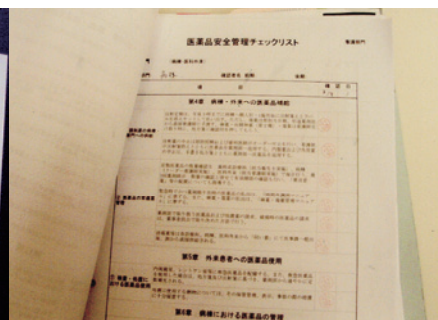
クリーンベンチ内の清潔環境での調整

医療品安全使用・管理については、医療安全管理委員会の下に医療品安全使用マニュアルを策定し、そのマニュアルに準拠して定期的に見直ししている。

毎年2回前期・後期に薬事委員会、薬局の協力を得て、各診療科・部署毎に該当する医療品の使用、保管、管理等に関してチェックリストを作成しチェックを実施している。



職員向けの薬剤情報



医療品安全管理チェックリスト

医療機器管理チームの活動

医療機器管理チーム 医療安全委員会 富永 晋二

本院には様々な診療科の外来、そして病棟や手術室、各種の検査室などがありますので多くの医療機器があります。日常の医療を安全に、そして適切に行うためには、医療機器をベストコンディションに保つことが欠かせません。我々医療機器管理チームでは、安全で安心な医療を皆様に提供できるよう、医療機器の保守管理を行ない、適宜専門の業者に委託しています。

医療機器といえば、様々な場所で配置が進んでいるAEDを思い浮かべる方も多いでしょう。本院でもAEDが1階と3階に配置されています。しかし使い方を知らなければ、いざというとき役に立ちません。そこで医療安全委員会では、職員向けにAEDの使い方を含めた救急蘇生法に関する講習会などを企画し開催しています。

また当科では、救急蘇生法に関する講習会を行っています。興味をお持ちでしたら、お気軽に病院事務課までお問い合わせください。学校や公民館などの団体でお申し込みいただく出前講座の一環ですので、開催費は無料です。



救急蘇生法に関する講習会



患者様の権利

- 1 だれもが個人の尊厳を尊重され、良質な医療を公平に安心して受ける権利があります。
- 2 患者様には、病気や診療内容について納得できる十分な説明と情報を受ける権利があります。
- 3 患者様には、十分な説明と情報提供を受けた上で治療方法などを自らの意思で選択・決定する権利があります。
- 4 患者様には、診療における個人情報の秘密が守られ、プライバシーが保護される権利があります。
- 5 患者様には、ご自身の診療録の開示を求める権利があります。

患者様へのお願い

- 1 良質な医療の提供をうけるためには、患者様がご自身の健康に関する情報を正確に提供してください。
- 2 納得のいく医療の提供を受けるためには、患者様が医療に関する情報と説明について十分理解できるまで質問してください。
- 3 すべての患者様が等しく適切な医療を受けるために、患者様には他の患者様や病院職員に支障を与えないよう配慮してください。

交通のご案内



編集後記

東北沿岸地震から約1か月が過ぎましたが、被災地の復興までの道のりはまだまだ遠いようです。医療従事者のボランティアの活動の輪も広がり続けていることを耳にします。その反面、ボランティアを派遣する側も派遣される側も未曾有の災害の傷跡が大きく状況判断に翻弄されているようでもあります。

そのような中、私たちが今できることは、被災地の支援等の協力も重要ですが、目の前の患者の皆様に日々何ができるかということと、もしもの場合に医療者として何ができるだろうかということを考えてながら医療に励み続けています。

サービス・マナー向上委員会 松尾

●診療時間
平日: 9:00~18:00
土曜日: 9:00~13:00

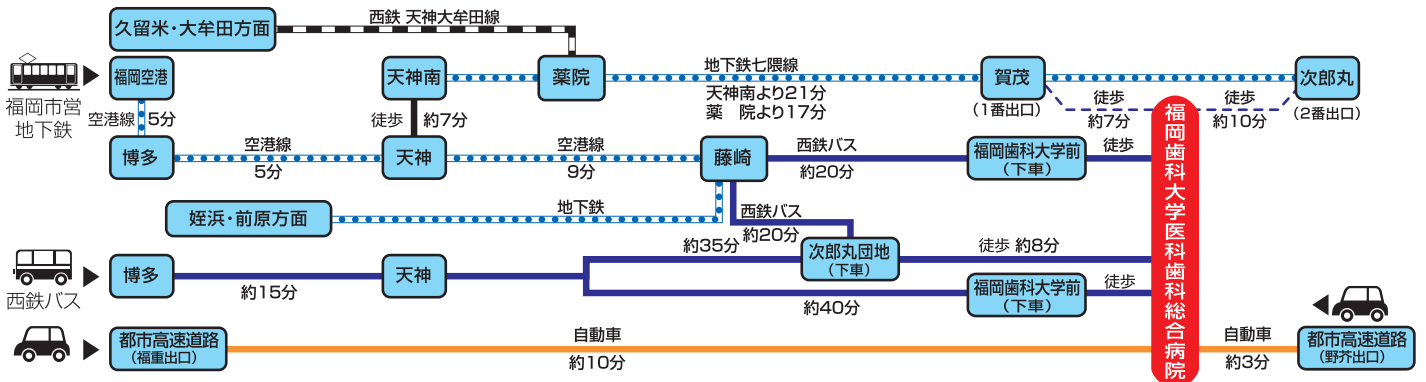
●受付時間
平日: 8:30~17:00
土曜日: 8:30~11:30

●休診日
日曜日・祝日・年末年始

●入院患者様への面会時間
平日: 13:00~20:00
休日: 10:00~20:00

P 大駐車場完備(150台)
●広い駐車場なので、待ち時間がなく駐車できます。ご利用下さい。

交通のご案内(主要な経路)



福岡歯科大学医科歯科総合病院 〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号
ホームページアドレス <http://www.fdcnet.ac.jp/hos/>

お問い合わせは
(092)801-0411(代)
FAX
(092)801-0459
急患の場合は
(092)801-0411(代)

ご予約の変更や各診療科へのお問い合わせは(092)801-0411(代)にダイヤルし、次の内線番号を教えてください。

総合歯科 127	口腔顔面美容医療センター 277	耳鼻咽喉科 140
口臭クリニック 127	スポーツ歯科 243	眼科 210
高齢者歯科 127	矯正歯科 344	形成外科・美容外科 / 211
訪問歯科 347	小児歯科 242	口腔顔面美容医療センター
保存(むし歯)・歯周病科 278	障害者歯科 223	麻酔科・歯科麻酔科
補綴(入れ歯)科 289	内科・脳血管・循環器・腎臓・糖尿病 203	(ペインクリニック) 246
口腔インプラント科 277	外科・消化器・腫瘍・乳腺・肛門 205	放射線診断科 209
口腔外科 243	心療内科 137	病棟 251